福島県環境創造センターニュースレター

「理科自由研究発表会at コミュタン福島」 を開催しました!

福島県小学校理科作品展で優秀な成績 を修めた児童47名が、夏休みに行った自 由研究の成果をポスターにまとめ、12月 2日、3日の両日に分かれてコミュタン 福島のホールで口頭発表をしました。

発表後に行われたポスターセッション では、学年の垣根を越えて、お互いの研 究の気になったところを質問したり良 <mark>かったとこ</mark>ろを褒<mark>め</mark>あったりと若き研究者 達にとって貴重な時間になったようです。





コミュタンサイエンスアカデミア 2023

県内の小学4年生から6年生と中学生を対象としたサ イエンスクラブ「コミュタンサイエンスアカデミア」が 1月14日に最終回を迎えました。

全12回の講座の集大成として成果発表会を開催し、 Basicコースは4人1組のグループ発表、Advancedコー スは個人発表に臨みました。それぞれが興味のあること や掘り下げたいことなどを追求して発表し、実りある成 果報告会となりました。









ふくしまの高校生が伝える

ナラティブ・プレゼンテーション

2月3日(土)、けんしん郡山文化センターにて「ふくしまの高校生が伝える ナラティブ・プレゼンテーション | を開催しました。



県内各地から集まった18名の高校生たちが、約7か月間、「私」と「ふくしま」に向き 合い紡いだ「自分だけが伝えられる物語」を、一人ひとりプレゼンテーションしました。

東日本大震災当時は幼かった子どもたちも、高校生になりました。

震災をきっかけに避難しなければならなかった参加者もいれば、震災のことをあまり 覚えていないという参加者もいます。

それぞれの13年間を振り返り、「ふくしま」との関わりを見つめ直し、今、自分だからこそ 伝えられる物語です。





Commutan cience Tall

第2回(12月16日) コミュタン福島 (spffサイエンス屋台村と 同日開催)

第3回(2月10日) 福島市こむこむ



参加された子ども達は、研究員と一緒に実験しながら、環境創 造センターでどのような研究が行われているのか、楽しみながら お話を聞くことができました。

ご参加いただきありがとうございました!





コミュタン福島のスキなところを たくさん御応募いただき、ありがと うございました!

2月に抽選会を開催し、当選され た30名の皆様にコミュタンオリジ ナルグッズと福島県産品をプレゼ ントしました。

また、応募作品の一部を、コミュタン福島展示室内にある 「未来創造インフォストリーム」で紹介します!

12月16日(土)、コミュタン福島にて

SDffサイエンス屋台村 at コミュタン福島

を開催しました。

環境創造センターでは 振動発電レースを行い、 科学や技術のおもしろさ を伝えるワークショップ を行いました。



春季企画展開催中!!



コミュタン福島では春休み期間中に国立科学博 物館巡回展「博物館が支える日本の生物多様性の 保全」を展示しています。併せて福島県自然保護課 の生物多様性の保全に関するポスターと野生生物 共生センターによるワークショップを開催します。

詳細は環境創造センター及びコミュタン福島の ホームページを御確認下さい。

共催:独立行政法人国立科学博物館 協力: 全国科学博物館協議会

-般財団法人全国科学博物館振興財団

研究紹介

環境創造センターでは福島県の環境回復・創造に向けて、「放射線計測」、「除染・廃棄物」、 「環境動態」、「環境創造」の4つの部門に分かれて日々研究を行っています。 今回は除染・廃棄物部門の研究について紹介します。

- ■福島県では、一般廃棄物の焼却灰等を埋め立て ている最終処分場を対象として、埋立地から浸出 する水の放射性セシウム濃度を継続的に調べて います。
- これまでの調査で放流基準を超える濃度は検出さ れておらず、安全であることを確認しています (図2)。
- 上記の調査結果等を基に、放射性セシウムが「い つまで」「どのくらいの濃度で」浸出するのか予 測するため、シミュレーションを行っています (図3)。

予測の結果は、長期に及ぶ最終処分場の 管理に役立つと考えています。

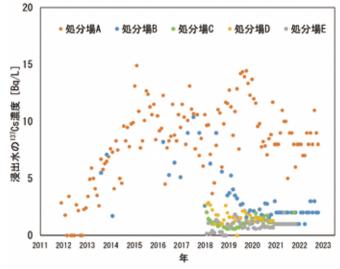


図2 浸出水の放射性セシウム濃度の経時変化

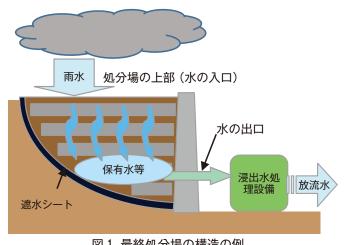


図1 最終処分場の構造の例

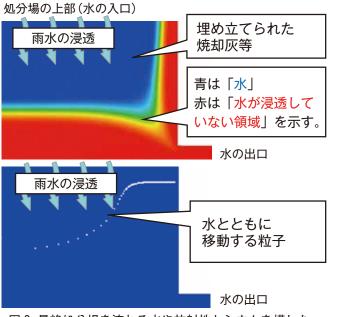


図3 最終処分場を流れる水や放射性セシウムを模した 粒子のシミュレーション

(上図:水の挙動、下図:粒子の挙動)

福島県環境創造センター

福島県の環境回復・創造に向けた「モニタリング」、「調査研究」、「情報収集・発信」、 「教育・研修・交流」の業務を行っています。環境創造センターホームページより、 県内市町村の空間線量、大気環境等のモニタリング情報を御覧いただけます。



福島県環境創造センター交流棟「コミュタン福島」

TEL.0247-61-5721 FAX.0247-61-5727

○開館時間 9:00~17:00

○休館日 毎週月曜(月曜が祝日の場合、翌平日)・12月29日~1月3日

回观回

入場無料

ホームページ https://com-fukushima.jp/

車をご利用の場合

磐越自動車道船引三春ICより約5分

電車をご利用の場合

JR磐越東線三春駅より車で約12分

|町町営バスをご利用の場合 | 三春駅~環境創造センター(コミュタン福島)へ

タン福島をご利用の方はバス料金無料) 年末年始(12月31日~1月3日)を除き毎日(1日4便)運行



田村西部工業団地内、ドームが目印です。